

2022年12月17日

LODチャレンジ2022授賞式シンポジウム

武相自由民権LOD

合同会社 ミドリアイティ

代表 小池 隆

開発の背景

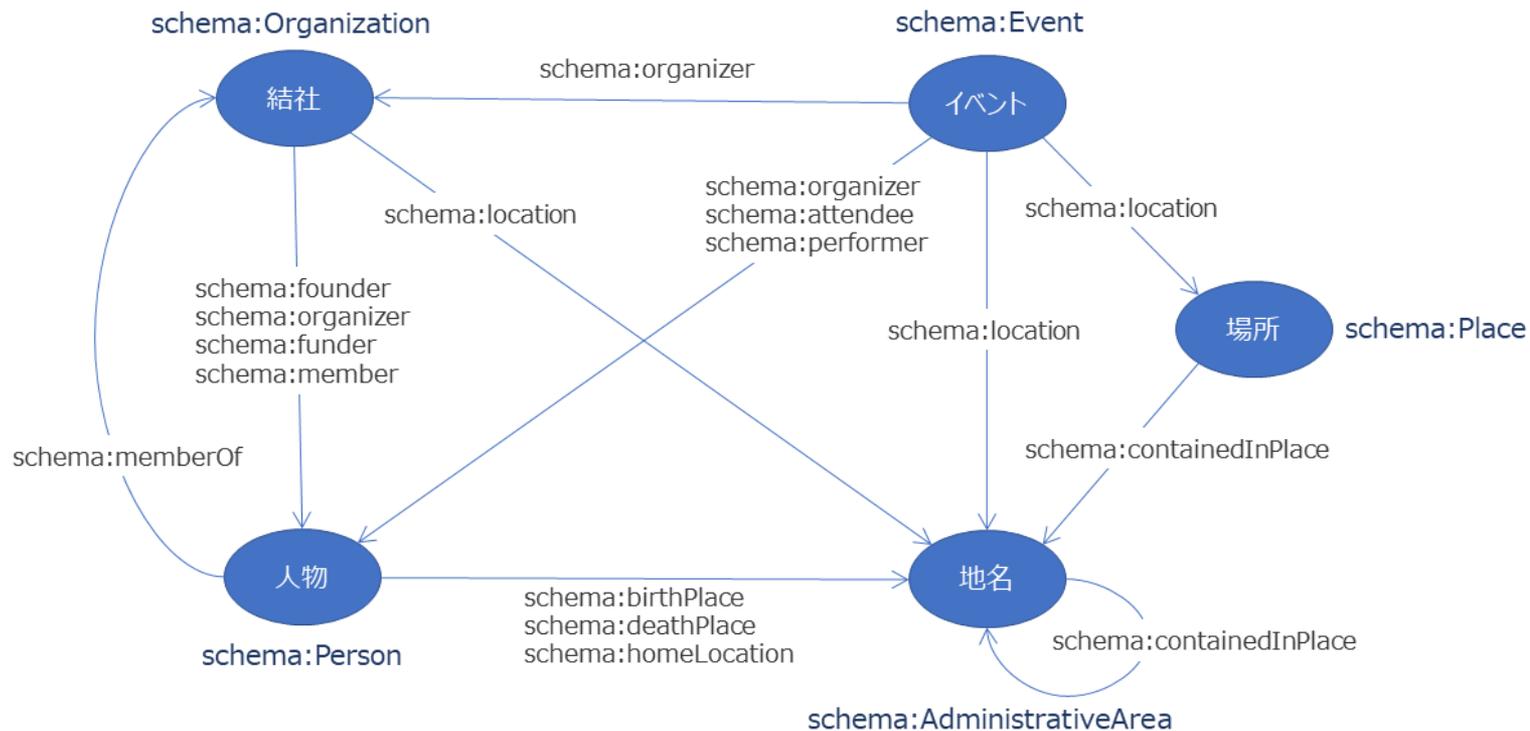
- ▶ 昨年秋に、地元出身の自由民権運動家のウィキペディア記事を執筆
 - ▶ 地方で活動した民権家では、特定の人物にフォーカスした文献は少ない
 - ▶ 様々な文献から、断片的に書かれた情報を地道に拾い集めることが必要
- 
- ▶ 集めた情報をLODとして再利用可能に
 - ▶ データを使って自由民権運動を様々な角度から俯瞰し、理解を深める

データの作成

- ➡ 旧神奈川県（三多摩を含む）と埼玉県の自由民権運動に関する事項をLOD化
 - ➡ 結社、人物、イベント、場所、地名
- ➡ NDLデジコレ（個人送信）で閲覧できる県史等の資料を参考
 - ➡ 地名は「新編武蔵・相模国風土記稿
村データ」をRDF化して再利用
- ➡ dcterms:sourceでデジコレにリンク
 - ➡ 検証可能性

エンティティ間のリレーション

- Schema.orgの語彙を主に利用



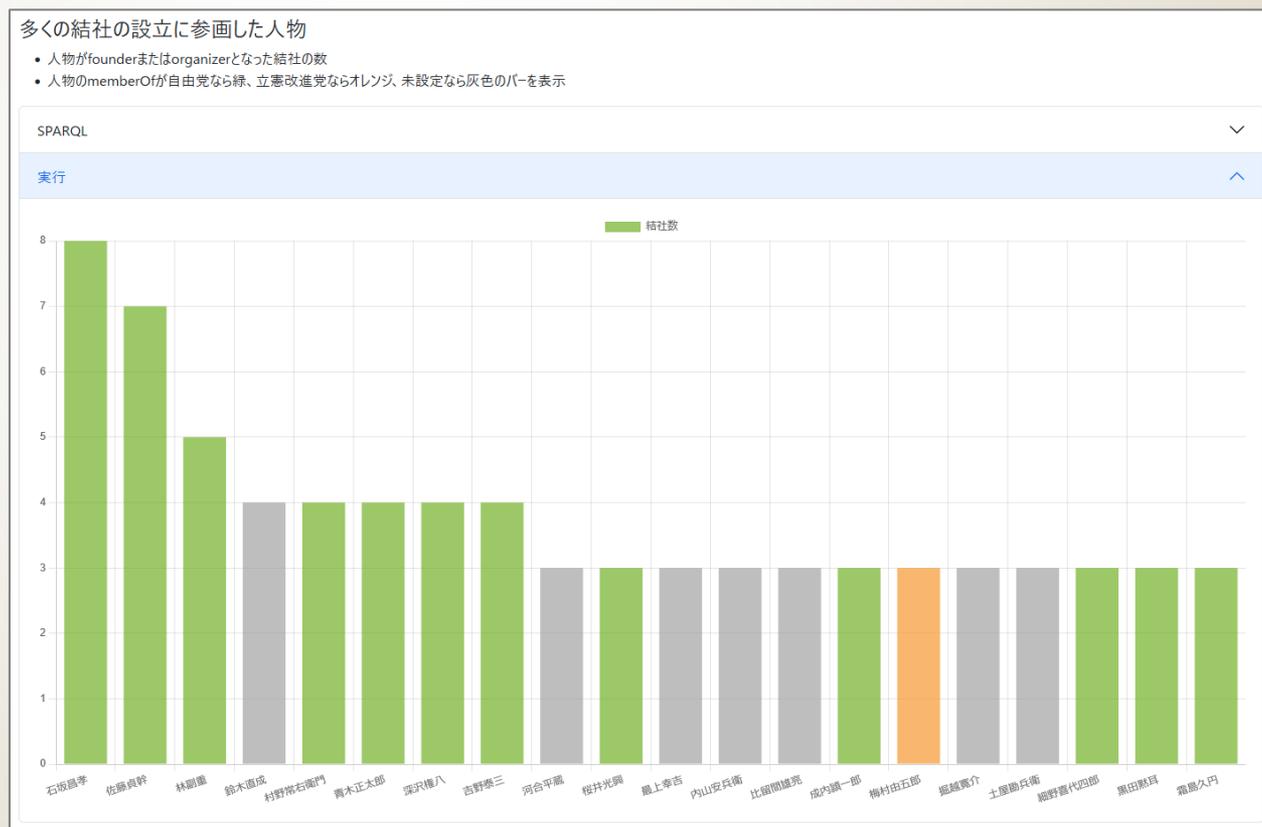
PREFIX schema: <<https://schema.org/>>

データの公開

- ▶ プロジェクトポータル
 - ▶ <https://jm.midoriit.com>
 - ▶ データ解説、可視化の例
- ▶ RDF/XML形式のファイルを[GitHub](#)で配布
 - ▶ CC BY 4.0ライセンス
- ▶ [SPARQLエンドポイント](#)も公開
 - ▶ ARC2を使用
 - ▶ SPARQLのサブセット・方言

データの可視化

- ▶ リアルタイムにクエリを実行して可視化
- ▶ JavaScript ⇔ ARC2のエンドポイント



可視化の例：地図

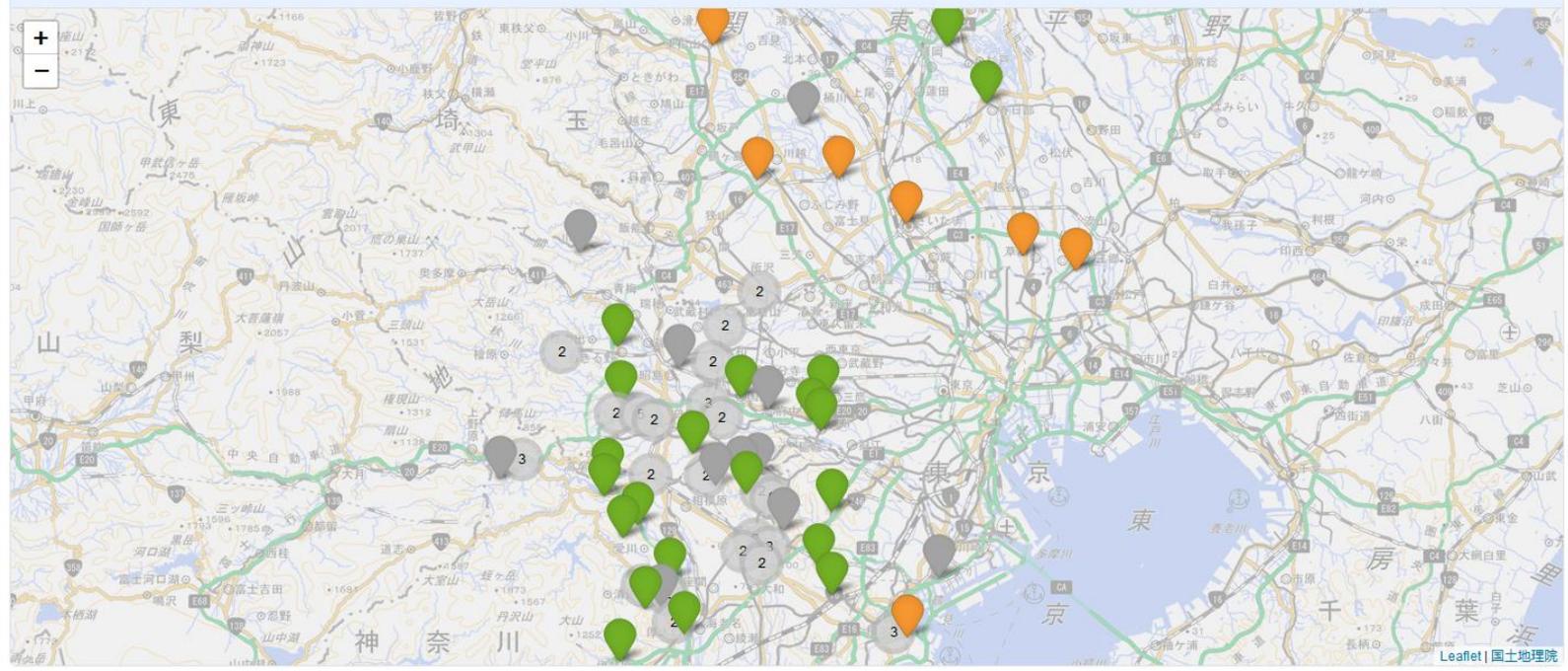
人物の居住地と政党

人物の居住地と政党

- 人物のhomeLocationの緯度経度によりマッピング
- 人物のmemberOfが自由党なら緑、立憲改進黨ならオレンジ、未設定なら灰色のマーカを表示

SPARQL

実行



可視化の例：ネットワーク

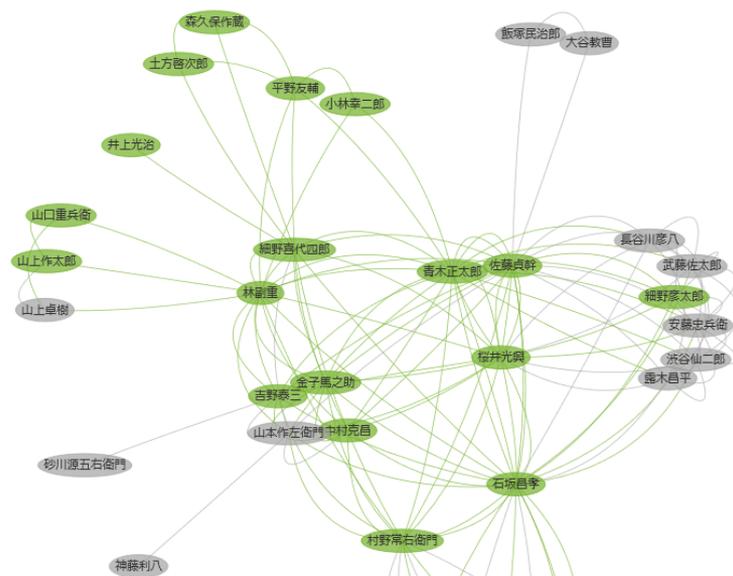
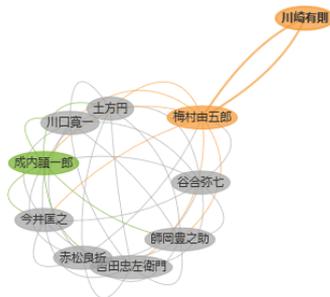
➡ 結社を設立した人物のつながり

結社を設立した人物のつながり

- 結社毎のfounderの組み合わせにより、人物の関係性を無向グラフとして可視化
- 人物のmemberOfが自由党なら緑、立憲改進黨ならオレンジ、未設定なら灰色のノードを表示
- 表示には時間がかかります
- スムして拡大すると名前が表示されます

SPARQL

実行

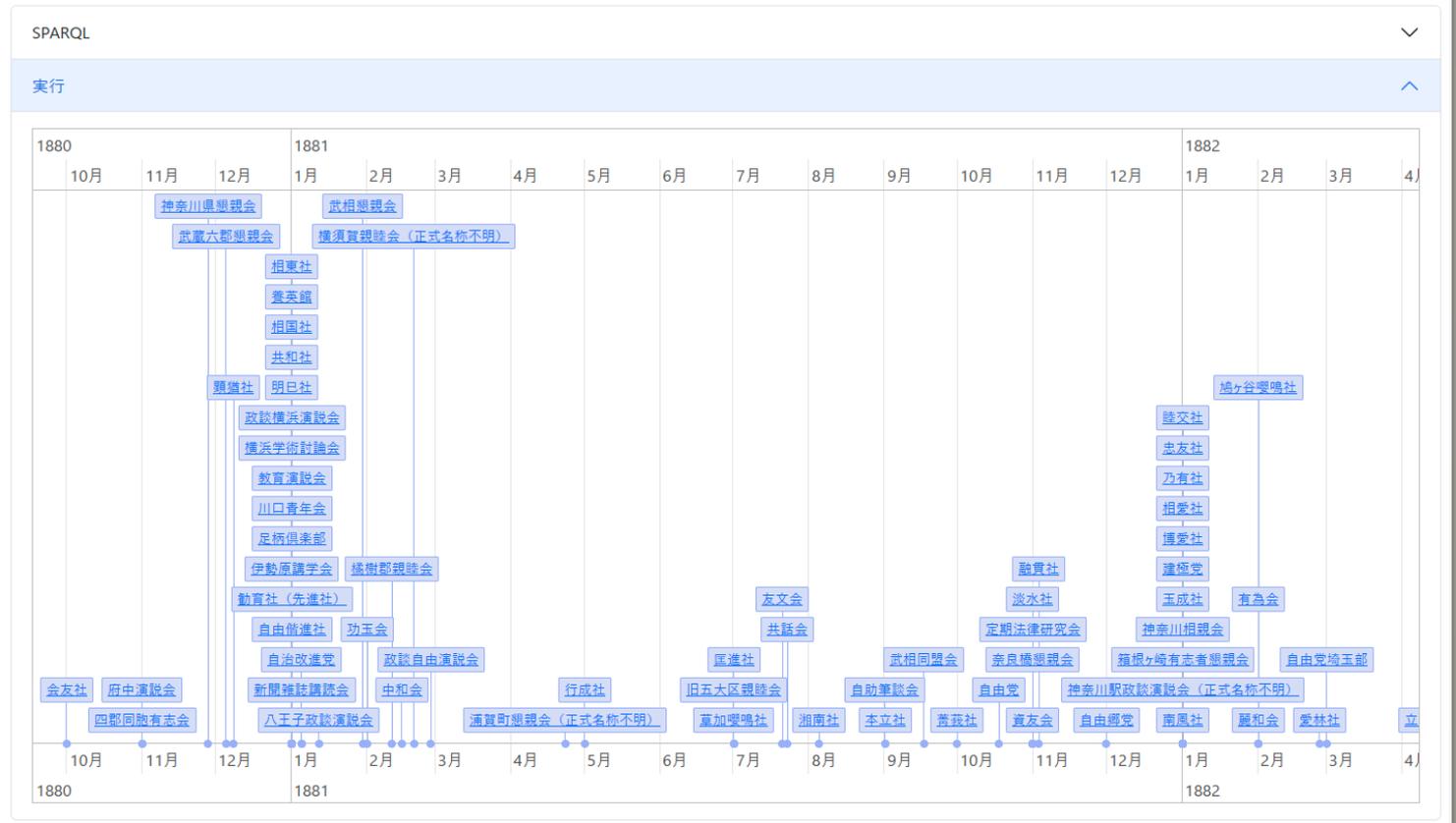


可視化の例：タイムライン

➡ 結社の設立時期

結社の設立時期

- 結社のfoundingDateによりタイムライン表示
- ズームはCtrlキーを押しながらスクロール



今後の課題

- Schema.orgでは不足する語彙
 - 結社・集会の参加者数など
- 情報源の付与方法
 - エンティティ → トリプル
 - 文献による情報の違いに対応
- 時間×地理による変遷の可視化
- データ作成の対象地域拡大
 - 秩父と上州・信州のような、武相を越えたつながり

ご清聴ありがとうございました

midoriit.com